

ピアみなと新聞 7

特定非営利活動法人 障害者の福祉を進める会みなと(3/8成立)

2002年6月発行

5/12(日) 第9回港さざなみ会総会 が開催されました

好天の5月12日、年次総会がワーク港で開催されました。はじめに作業所のメンバーが作った温かいお料理とデザートのカッキーをいただいて、次に議事に入りました。作業所の運営もNPOに任せて、これからは本来の支えあう家族会活動が主になります。NPOの運営にと10万円の寄付をいただきました。ありがとうございました。

新役員 会長 平川 一子
副会長 浜崎ソノエ
会計 寺井 美代
書記 原田 幸子
監査 辰巳 詢子

13年度役員ご苦労様でした

14年度役員よろしくお願ひします

5/30(木) 平成14年度NPO総会 無事終わる

5月30日10時よりみなと保健センターにおいて特定非営利活動法人障害者の福祉を進める会みなと(通称ピアみなと)の平成14年度総会が行なわれました。

正会員32名のうち当日出席25名、委任状4名、合計29名出席でした。定款の第24条(総会の定足数)より、総会は成立しました。

理事長による挨拶の後、ご来賓のご紹介がありました。

大阪市こころの健康センターより副所長・担当主査様、港保健センターより所長・地域保健課長・課長代理様、港区健康福祉サービス課長様、港区人権生涯学習担当課長様、港区社会福祉協議会より会長・事務局長様、三先校下社会福祉協議会会長様、大阪市立大学医学部勝元栄一先生など、多数の来賓にご臨席いただきました。また、所要でやむなくご欠席の築港校下社会福祉協議会会長、今村様からはお祝いを頂戴いたしました。

ご来賓を代表して、大阪市こころの健康センター副所長松田勇雄様、港保健センター所長中村通良様、港区社会福祉協議会会長福井勢一様よりお祝いのお言葉とご挨拶をいただきました。

つぎに、「港さざなみ会」「地域生活サポートネットZINBE」様に対し、長年の作業所運営に対しNPOより感謝状が贈呈されました。ありがとうございました。

ひきつづき、NPOの活動をよりご理解いただくため、地域生活サポートネットZINBE代表で桃山大学教授石田易司(いしだやすのり)より講演「今なぜNPOが必要か?」がありました。

休憩の後、議長が選任され、議事に入りました。

昨年度の事業・収支報告、14年度の事業計画・予算、入会等の規定、定款変更、役員改選などが審議され承認されました。

以上の結果を明確にするため、議事録署名人が選ばれ議事は終了し、午前11時45分総会は終了しました。

さざなみ会よりお知らせ

6/ 8 (土) 2:00 さざなみ会例会 ワークみなとにて
6/21 (金) 2:00 家族教室 港保健センターにて
4:00 作業所運営委員会 港保健センターにて
運営委員の方はお集まりください

サロンは、月・火・水・金 になります (午後3時~5時)

7月から、サロンの日が増えます。楽しいひと時を過ごしませんか
グリーンの空いた時間をお借りして、気の置けない仲間とおしゃべりタイム!
利用料100円、コーヒー・紅茶・たまにお菓子つき

ベスト4に勝ち進みました

曇天の5月31日(金)大阪市の作業所の仲間が集まるソフトボール大会「ベリーカップ」が開催されました。ワークみなと・グリーンズ・ワークはづき(福島区)・ふれあいの里・大正わかば第2作業所の混成チームで出場、大応援団の歓声のなかで、見事2試合を勝ち抜きました。ベスト4チームに入り、6月7日(金)西九条グランド(JR西九条駅南西5分)で決勝・準決勝戦を行ないます。ご家族もぜひ応援におこしください。

選手Aの感想 チーム一丸となって戦い、勝てました。2試合できて楽しかったですよ。

喜ぶのはまだ早い! 決勝戦頑張る!

応援団の声 応援団も頑張ったよー!

笛と太鼓もって、みんなおいで!

選手Bの感想 雨で3週間伸びた大会も、5/31無事行なうことができました。チーム一丸となって

2試合勝つことができとても楽しかったです。しかしこれで喜ぶのはまだ早い。「決勝戦で頑張る!」

と、みんな意気込んでいます。やったるで!!

6月の予定(ワークみなと)

- ・6/6(木) 土曜開所のため代休 午前:保健センターグループワーク ゲートボール
- ・6/7(金) ソフトボール大会決勝
- ・6/8(土) 午後1時30分まで開所 2時より家族会
- ・6/13(木) 午前:グループワーク 料理(そうめん)
- ・6/20(木) 午前:グループワーク 小野さんゲーム
勝元先生とソフトボール打ち上げ(チチ・カカ)
- ・6/21(金) 家族教室
- ・6/27(木) グループワーク ミーティング

連載小説 作:橋爪 栄

「ドリブル 10人のサッカー部」

Aは三流の公立高校の二年生。でも本当に高校によく入れたなどと言われるくらい成績は悪かった。しかし、学校は好きだった。彼は学問のために学校に通っているのではなく、友達に会いに学校に行っていると言ってよかった。

彼はいじめられることもなく、特別不良と呼ばれることもなかった。クラスメイトはあきれていたが、留年しなかったのは奇跡と言うほかなかった。だが彼には不思議な存在感があり、いろいろな友達があった。まず、美術の友達、そして、音楽の友達、サッカーの友達、本の友達たちだ。美術部に入っているわけではなかったが、彼はえんぴつでゴリゴリ絵をかくのが大好きで、絵を多く描くのはクラスで有名だった。

彼の絵はうまい下手ではなく情熱で描いていく方であった。絵仲間もいて(体外は繊細なやつが多かった。)
「もう少ししていねいに描けよ」とか、「デリカシーがないな。」とかいっているわりに、Aの絵の存在感は認めているのだった。油絵を描くといいと友達が進めたが、彼はひたすら自分勝手なドローイングをするのだった。だが、科目の美術の成績も悪かった。自由に描くのはいいが課題を出されても、その通りにはやらなかった。否、出来なかったといった方がいいだろう。また、正確にデッサンをすることも出来なかったのだ。(まあ、デッサンは現在美術には必要ないと言う人もいる。)

次回に続く

あらすじ:いよいよサッカーの話が始まる。

高校生Aのスポーツと恋愛の青春ドラマ、

乞うご期待

NPO法人ピアみなと 会員募集

特殊非営利活動法人 障害者の福祉を進めるみなと会みなと

お願いしています。	入会金(入会時)	会費
応援してくださる方を対象に:	賛助会員 無料	3,000円(一口)
作業所関係者・ご家族を対象に:	正会員 1,000円	1,000円(1年間)

お申し込みは作業所までお願いします

郵便振替 加入者名:ピアみなと 口座番号:00900-0-330844

レストラングリーンズ(Tel&Fax6574-2930)・ワークみなと(Tel&Fax6571-7511)